

授業科目	職業選択と能力開発					実務家教員担当科目	○
単位	2	履修	選択	開講年次	3	開講時期	前期
担当教員	高野 基子						
授業概要	<p>実務家教員として、企業で採用、新人教育、社員の人材育成を担当した経験を活かし、キャリアについて考えるヒントを示し、企業に「選ばれる」人材とは何か、また面接の際のポイントをお伝えします。</p> <p>自分自身を知り、社会を知り、「働くとは」「自分自身の将来について」、自分と向き合い、深く考える授業となります。また、就職活動で必要不可欠なビジネスマナーやコミュニケーション能力について学び、技能の定着・能力向上に向けて自身の目標設定を明確にします。業界研究後には、ES作成、グループ面接、グループディスカッションについて学び、その後グループワークで実践することで就職活動を自分ごとして捉え、主体的な取り組みを具体的に考えられるようになることを目指します。</p>						
授業形態	対面授業			授業方法	グループワーク、グループディスカッション		

#### 学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	1 自分や社会を理解し、働くこととは何かについて自身の考えを述べることができる。
	2 社会人となる為には、どの様な能力が求められるかを理解することができる。
3 各業界における仕事内容を理解し、自身の就職興味の方向性を考えることができる。	
理想的レベル	4 履歴書・ES（エントリーシート）の作成、グループ面接、グループディスカッションの実践を通して、就職活動で自身に必要な能力を理解することができる。
	1 自身の目指す業界を選択し、業界の現状を理解できる。
2 履歴書・ES（エントリーシート）の作成、グループ面接、グループディスカッションの実践を通して、就職活動で自身に必要な能力を理解し、能力向上の為、何をどの様にすべきか課題を明確にすることができる。	
3 主体的に自身の就職活動スケジュールを立てると共に、自身のキャリアデザインを描くことができる。	

#### 評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	0	
小テスト	0	
レポート	30%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	0	
レポート外の提出物	40%	キャリアプラン補助シート等の課題提出
その他	30%	授業参画度、積極性、貢献度

#### カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	EN31401J
学習課題（予習・復習）										1回の目安時間（時間）	
キャリア・就職に関する情報の収集 授業内容の整理										4	

## 授業計画

	授業計画
第1回	オリエンテーション ・授業の進め方 ・「働く」ということ キャリアプランとは
第2回	社会人基礎力 ・学生と社会人の違い ・未来の社会と自分の将来を考える
第3回	自己分析 ・職業興味 ・キャリアアンカー
第4回	職業生活での様々な問題を考える① ・キャリアシミュレーションプログラム
第5回	職業生活での様々な問題を考える② ・キャリアシミュレーションプログラム
第6回	業界・企業研究① ・エネルギー/通信・IT/交通・運輸/観光/サービス/流通業界 ・自分の職業興味の方向性を考える
第7回	業界・企業研究② ・製造/建設/不動産/教育関連/マスコミ/出版/広告/金融/コンサルティング業界 ・自分の職業興味の方向性を考える
第8回	就職対策① ・履歴書作成のポイント ・履歴書作成
第9回	就職対策② ・ES作成のポイント ・ES作成
第10回	ビジネスマナー ・ビジネスマナー(身だしなみ・所作・言葉遣い) ・円滑なコミュニケーション
第11回	面接対策① ・面接の種類と対策
第12回	面接対策② ・グループ面接の技術
第13回	面接対策③ ・グループ面接の技術
第14回	面接対策④ ・グループディスカッションの技術
第15回	面接対策⑤ ・グループディスカッションの技術 全体のまとめ

2025 年度 授業コード : 12105400

テキスト	特に指定しない。授業内でワークシート等を配布する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「就職四季報 働きやすさ・女性活躍版 2025-2026」東洋経済新報社 「就職活動がまるごと分かる本」マイナビ出版 「キャリアデザイン入門 I」基礎力編〈第2版〉大久保幸夫 日経文庫
課題に対するフィードバックの方針	・グループ面談/グループディスカッションは授業内でフィードバックします。
学生へのメッセージ・コメント	企業で採用、新人教育、マナー指導、社員の人材育成を担当した経験を活かし、企業に「選ばれる」人材とは、また面接の際のポイントを企業の面接官の視点でお伝えします。就職活動を控える3年生として、日常より新聞等のマスコミ記事を読む習慣をつけ、社会の動きをタイムリーに理解する様、取り組んでください。 この授業での学びは、就活のテクニックを身につけることだけではなく、ご自身の人生・キャリアを深く考える機会となることを願っています。

